(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和 5年 6月 9 日

久留米市長

殿

提出者

住 所 久留米市大石町507番地の2 氏 名 井樋建設株式会社 代表取締役 井樋 聰枝 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0942-33-7371

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他 その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事	業場の名称	井樋建設株式会社
事	業場の所在地	福岡県久留米市大石町507番地の2
計	画 期 間	令和 5年4月1日~令和 6年3月31日
当記	亥事業場において現に行	っている事業に関する事項
	①事業の種類	建設業
	②事 業 の 規 模	売上高 1,900百万円
	③従 業 員 数	2 2 人
	④産業廃棄物の一連 の処理の工程	施工現場→運搬(自社・委託)→中間処理場→再生利用

(日本工業規格 A列4番)

産	業廃棄物の処理に係る管	理体制	に関する	事項							
	(管理体制図)										
	施工現場(現場代理人)										
	 施工現場(現場代理人) 				産業廃棄物管理責任者 ——— 総務部長						
	 施工現場(現場代理人) 		<u>.</u>	1							
産	業廃棄物の排出の抑制に 	.関する!	事項								
		【前年	度(令	和 4年	F度)実績】 						
		産業	発棄物の	種類	別紙参照						
		排	出	量	2686.04 t	t					
	① 現状	(これまでに実施した取組)									
		【目標									
			- 発棄物の	種類	産業廃棄物全般						
		排	出	量	1,000 ţ	t					
					V						
	②計画	•	実施する		1						
		中間処	理業務~	〜委託し	う レ再生利用を行 った 。						
	達廃棄物の分別に関する	 事項		-,,,,							
			[] TIV	2 本米は	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・						
	①現状	נימ דכי)	I C (V 14	0 生来的	6来物の性類及の方別に関する収組)						
		(今後		る予定の)産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)						
	②計画				The second secon						

自自	ら行う産業廃棄物の再生	:利用に関する事項											
		【前年度(年度)	実績】									
		産業廃棄物の種類											
	①現状	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量		t		t							
		(これまでに実施した	た取組)										
		【目標】											
		産業廃棄物の種類											
	②計画	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量		t		t							
		(今後実施する予定の	の取組)										
自	L う行う産業廃棄物の中間	L 処理に関する事項											
自ら行		【前年度(年度)	実績】									
		産業廃棄物の種類											
		自ら熱回収を行った		t		t							
		産業廃棄物の量 自ら中間処理により減量した											
	①現状 	産業廃棄物の量		t		t							
		(これまでに実施した	を取組)										
		<u> </u>											
		 【目標】		<u>,</u>									
		産業廃棄物の種類											
		自ら熱回収を行う	.,,,,										
		産業廃棄物の量		t		t							
	②計画	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量		t		t							
		(今後実施する予定の	の取組)										

自	ら行う産業廃棄物の埋立	エ処分又は海洋投入処分	に関する事項								
		【前年度(年度)実績】								
		産業廃棄物の種類									
	①現状	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量		t		t					
		(これまでに実施した	こ取組)								
		【目標】									
		産業廃棄物の種類									
		自ら埋立処分又は									
	②計画	海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量		t		t					
		(今後実施する予定の	L		I						
産業	上 関発棄物の処理の委託に	 :関する事項									
	産業廃棄物の処理の委託に関する事項 【前年度(令和 4年度)実績】										
		産業廃棄物の種類	別紙参照								
		座来优杂物 。7僅類	771/MA 577K								
		全処理委託量	2686. 04	ł t	✓	t					
		優良認定処理業者への 処理委託量		t		t					
		再生利用業者への 処理委託量	2587. 78	3 t	V	t					
	① 現状	認定熱回収業者への 処理委託量		t		t					
		認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量		t		t					
		(これまでに実施した	上取組)								
		 中間処理業務へ委託し 	,再生利用を行った。								

(第5面)

	【目標】		
	産業廃棄物の種類	産業廃棄物全般	
	全処理委託量	1,000 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	950 t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
②計画	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定 中間処理業務へ委託		
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
- (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請完成工事高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
- (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「一」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

井樋建設株式会社

/# /<u>+</u> .\

														<u>(単位 t)</u>	1)			
		コンクリート がら	アスファルト がら	がれき	廃プラ	混合	木くず	ガラス	金属くず	紙くず	石綿含有産 業有廃棄物	水銀使用製品 産業廃棄物	発石膏ボート	汚泥	合計			
1	排出量	2310.68	141.47	64.65	17.43	10.91	55.29	6	0	0.31	22.6	0.1	50	6.6	2686.04			
2	自ら直接再利用した量														0	1		
3	自ら直接埋立処分 又は海洋投入処分した量														0			
4	自ら中間処理をした量														0	1		
⑤	④のうち、熱回収を行った量														0	1		
6	自ら中間処理をした後の残さ量														0	,		
7	自ら中間処理により減量した量														0	1		
8	自ら中間処理した後再生利用した量														0	1		
9	自ら中間処理した後埋め立て処分 又は海洋投入処分した量														0	1		
10	直接及び自ら中間処理した後の 処理委託量	2310.68	141.47	64.65	17.43	10.91	55.29	6	0	0.31	22.6	0.1	50	6.6	2686.04]		
U	⑩のうち優良認定処理業者への 処理委託量														0	1		
W	⑩のうち再生利用業者への 処理委託量	2310.68	141.47	0	17.43	0	55.29	6	0	0.31	0	0	50	6.6	2587.78	١,		
(i)	⑩のうち熱回収認定業者への 処理委託量														C			
14)	⑩のうち熱回収認定業者以外の 熱回収を行う業者への処理委託量														0	,		

令和 5年度 産業廃棄物処理計画表 令和 5年4月1日~令和 6年3月31日

井樋建設株式会社

										<u>(単位 t)</u>				
		コンクリート がら	アスファルト がら	がれき	廃プラ	混合	木くず	ガラス	金属くず	石綿含有産 業有廃棄物	繊維くず	廃石膏ボード	汚泥	合計
1	排出量	515	325	25	20	23	45	3	1	2	1	5	35	1000
2	自ら直接再利用した量													0
3	自ら直接埋立処分 又は海洋投入処分した量													0
4	自ら中間処理をした量													0
⑤	④のうち、熱回収を行った量													0
6	自ら中間処理をした後の残さ量													0
7	自ら中間処理により減量した量													0
8	自ら中間処理した後再生利用した量													0
9	自ら中間処理した後埋め立て処分 又は海洋投入処分した量													0
110	直接及び自ら中間処理した後の 処理委託量	515	325	25	20	23	45	3	1	2	1	5	35	1000
11)	⑩のうち優良認定処理業者への 処理委託量									"				0
12	⑩のうち再生利用業者への 処理委託量	515	325	0	20	0	45	3	1	0	1	5	35	950
13	⑩のうち熱回収認定業者への 処理委託量													0
14)	⑩のうち熱回収認定業者以外の 熱回収を行う業者への処理委託量													0